



校長室だより

学校教育目標「自ら学ぶ子供」

八代市立八代小学校

校長 村嶋 博史

R5,3,6 No,25



八代小HP

第4回学校運営協議会を開催しました

2月29日(木)、コミュニティースクールに係る第4回学校運営協議会(以後「協議会」)を委員の方々をお招きし開催しました。

まず、全学級の授業の様子を参観していただき、その後、前回の協議会以降の学校教育活動の紹介や学校評価アンケートの結果・考察の公表、意見交換を行いました。

委員の方からは、「挨拶は、地域ではあまりできていないが学校でどのように推進しているか?」「わかる・できる楽しさをどのように味わわせているか?」などの質問をいただきました。

挨拶については、校内では、職員の率先垂範と児童会の自治的活動の二本柱で推進していること。また、挨拶推進に係るのぼり旗20本を立てて機運醸成を図っていること、挨拶の言葉として「学校は練習の場、本番は地域社会」をことある毎に伝えていることなどを紹介しました。

わかる・できる楽しさについては、学校総体で取り組んでいる授業改善の一つとして、子供たちに学習に対する必然性をもたせる課題設定や教師のコーディネートなどを研究し深化していることや、「結果ではなく挑戦を褒める」を合い言葉に全教職員で褒める機会を増やしていることなどを紹介しました。



「盲導犬すごろく」を寄贈していただきました

2月28日(水)、本校の卒業生であり、現在大学3年生の片山さんが来校され、「盲導犬すごろく」を寄贈されました。

この「盲導犬すごろく」は、県内には盲導犬が5頭しかおらず、見る機会が非常に少ないため、その役割や一生について、(主に中学年児童に)すごろくを通して楽しみながら知ってほしいと、熊本県盲導犬協会監修の基に、大学で作成されたそうです。また、児童がここで得た知識を身近な人へ伝えていくことで、盲導犬や盲導犬ユーザーへの理解者の増大もねらわれているそうです。

片山様並びに大学関係者の皆様にご心より感謝するとともに、大切に活用させていただきます。只今、関連学習にちなんで、3年生が活用しています。



「学校評価」の結果と考察について

学校評価アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございました。結果については、先日紙媒体で配付しましたがご覧になられたでしょうか。(カラー版を学校HPに掲載しています)

大きな変容としては、保護者の方々の肯定的なご回答が増大したことが挙げられます。全20項目中

13項目で肯定的な回答率が昨年度より向上していました。

中でも大きく向上した項目は次の通りです。

- ①「学校は、児童や保護者に学校の教育方針や教育目標をわかりやすく示していると思いますか。」(5 P 向上)
- ②「お子様は、充実した学校生活を送っていると思いますか。」(3 P 向上)
- ③「全職員で、連携協力して教育活動に取り組んでいると思いますか。」(5 P 向上)
- ④「学校は、思いやりや感謝などを大切にしている心の教育の充実にも努めていると思いますか。」(3 P 向上)
- ⑤「お子様は、あいさつがきちんとできていると思いますか。」(6 P 向上)
- ⑥「学校は、一人一人の子供を大切にしている指導や対応ができていると思いますか。」(3 P 向上)
- ⑦「学校は、いじめや問題行動等があったときすぐに対応していると思いますか。」(4 P 向上)

これは、保護者の方々の本校の教育活動及び本校の職員へ対するご理解とご信頼の証だと受け止めています。職員一同大変嬉しく思うと共に、今後ともお子様の心身共に健全な成長のために、誠心誠意取り組もうと決意したところです。

しかし、肯定的なご回答が低下した項目もありました。その中で、顕著だった項目は次の通りです。

- ①「学校の情報は、各種便りやホームページ等で、十分に発信されていると思いますか。」(7 P 低下)
- ②「学校が公開している教育活動(行事、授業参観等)は、参加しやすいと思いますか。」(7 P 低下)

学校の情報発信については、「地域と共にある学校づくり」の柱として、毎週更新・発行している学校ホームページや学級通信、その他学校だよりや食育・保健・図書室だより、また、安全安心メールを活用した最新の情報提供などに努めてきました。また、今年度からは、学校HPのQRコードを各種通信に掲載して周知してきました。今後は、これらのことが保護者の方々に十分に認識していただくよう、工夫していきます。

参加しやすい学校行事や授業参観については、年度当初に年間行事予定を周知するとともに、学校HPに変更等を随時更新したり、保護者の方々を対象にしたアンケート調査を実施しより良い形を模索したりしてきました。今後も教育効果と子供が学習に集中できる環境づくり、ご家庭との連携を第一義に考え、学校行事等のより良い運営を模索していきます。